

選定結果報告書

会津町方伝承館指定管理者候補者選定委員会

令和7年10月

- 1 施設名
会津町方伝承館
- 2 指定管理者候補者
団体名 特定非営利活動法人会津地域連携センター
代表者氏名 理事長 稲生 孝之
主たる事務所の所在地 会津若松市和田一丁目7番16号
- 3 指定期間
令和8年4月1日から令和12年3月31日まで（4年間）
- 4 委員会の開催状況
第1回 令和7年7月14日（月）
（生涯学習総合センター 會津稽古堂 研修室3）
 - ・ 指定管理者制度説明
 - ・ 委員長の選任
 - ・ 応募要項、審査基準の協議
第2回 令和7年9月下旬
（書面開催）
 - ・ 候補者の申請状況
 - ・ 候補者の申請資格の確認
 - ・ 申請書類の確認
 - ・ 審査方法の確認
第3回 令和7年10月8日（水）
（会津若松市役所 本庁舎 6-2 会議室）
 - ・ 申請者からの事業計画プレゼンテーション及びヒアリング
 - ・ 審査及び採点
 - ・ 指定管理者候補者の選定
- 5 選定の進め方
申請者の資格要件について、事務局において申請書類等を審査し、適合していることを確認した。
審査基準及び配点を予め決定の上、提出された事業計画書及び申請者のプレゼンテーション、ヒアリングの内容から審査を行い、指定管理者候補者を決定した。
- 6 申請者
令和7年7月16日から令和7年9月17日までを募集期間とし、公募した結果、以下の団体から申請があった。

（会津町方伝承館）
特定非営利活動法人会津地域連携センター
理事長 稲生 孝之
会津若松市和田一丁目7番16号
- 7 審査結果
別記のとおり

8 審査の講評

- ・団体状況については、これまでの実績から、施設運営のノウハウを活かして施設の適切な維持管理が図られていること、また、LED照明のリースや、除雪をスタッフで対応するなどの管理経費の節減に努めてきたことは評価する。
- ・事業内容については、指定管理期間において、利用者ニーズや市内の観光状況等の把握に努め、展示・販売の商品に伝統食品等を取入れることや、インバウンドの誘客推進につながる取組の検討・実施、また大町通りなど近隣の商店街との連携など、さらなる施設の利用促進を図りながら、今後の利用者サービスの向上と客層の拡大に期待する。

9 委員名

(敬称略)

No.	区 分	所 属	役職等	氏 名
1	学識経験者	会津大学短期大学部	准教授	横尾 誠
2	商工関係団体	会津若松商工会議所	事務局長	山崎 雄一郎
3	伝統産業関係	会津塗伝統工芸士会	会 長	大森 弘
4	地域団体	大町通り商店会連合会		芳賀 郁雄
5	市職員	観光商工部	副部長	橋本 博光